

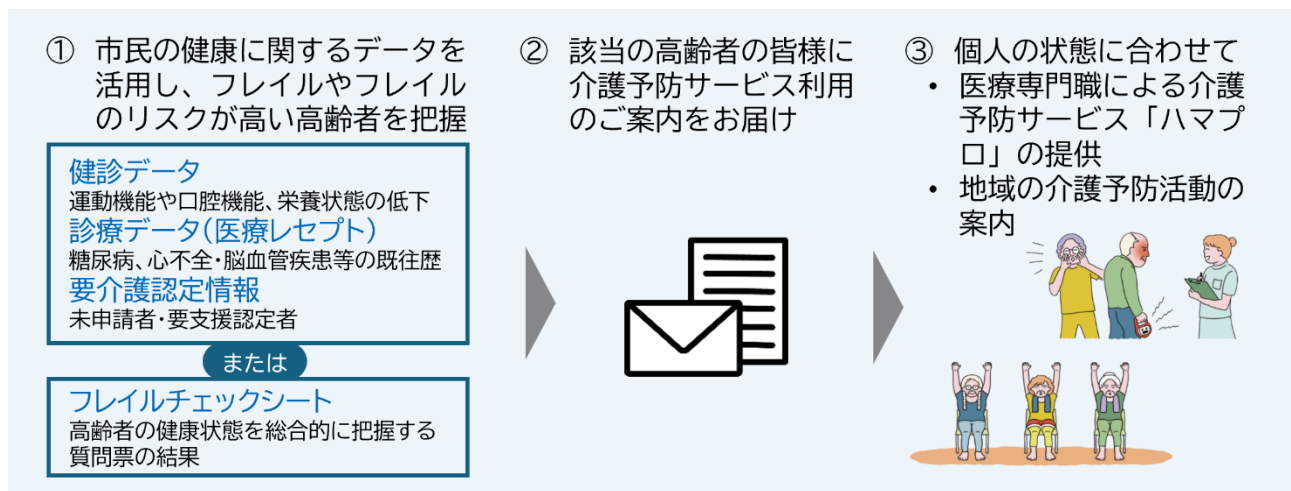
高齢者の自立を支える「新たな介護予防サービス」を開始します！

横浜市では、コロナ禍での外出の自粛や運動不足、人との交流の減少等により、健康と介護が必要な状態の間であるフレイル[※]の市民が増えています。フレイルを予防、改善し、多くの高齢者が自立した生活を送ることができるよう、令和6年6月から新たな介護予防サービスを先行的に南、栄、泉区の3区で開始します。

※フレイルとは、高齢期にからだの機能が低下し、将来介護が必要になる危険性が高まっている状態。

1 事業内容

市民の健康に関するデータを活用し、フレイル等の高齢者を把握し、身体機能や栄養状態、口の機能の低下が心配される方に対して一人ひとりの健康課題に合わせた介護予防サービスを提供します。



2 3つの特長



特長1 データ活用

健診・医療・介護等のデータからフレイル状態等の高齢者をピックアップし、医療専門職による介護予防サービスなどプッシュ型の支援を行います。



特長2 民間事業者との連携による介護予防サービス「ハマプロ」

スポーツジムと連携した新しい介護予防サービスを「ハマプロ」の名称で実施します。
※スポーツジムへ通えない高齢者には、保健師や看護師、栄養士、歯科衛生士、リハビリ専門職等の医療専門職が家庭訪問などを行います。

ヨコハマで、医療専門職であるプロが、特別なプログラムを提供することから命名。



特長3 様々な機会を活用したフレイルリスクのある高齢者の把握

データによる対象者のピックアップに加え、フレイルチェックシート※を地域の通いの場等で行い、把握したフレイル等の高齢者をハマップロにつなぎます。

※高齢者の健康状態を総合的に把握するために用いる「後期高齢者の質問票」に横浜市独自の項目を追加し、新たに作成した質問票

参考1：スポーツジムとの連携について

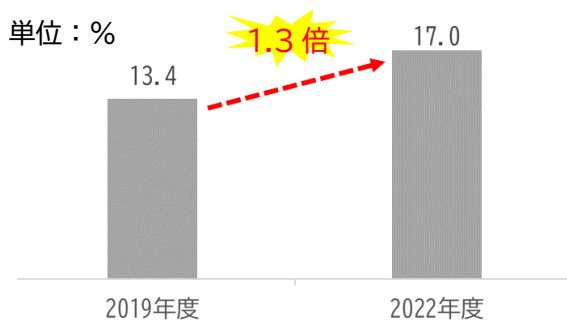
スポーツジムと連携した介護予防サービスは、「セントラルスポーツ株式会社」と「株式会社ルネサンス」に委託して実施します。



実施場所

南区	栄区	泉区
①スポーツクラブ ルネサンス蒔田 24	①セントラルスイムクラブ 本郷台	①セントラルフィットネス クラブ 24 緑園都市
②スポーツクラブ&スパ ルネサンス港南中央 24	②スポーツクラブ ルネサンス港南台 24	②セントラルスポーツ クラブ戸塚

参考2：コロナ禍におけるフレイル状態にある高齢者の増加について



フレイルの対策として、運動や口腔ケア、食事、社会参加など、介護予防の取組が重要です。早期に介護予防に取り組むことで、状態の維持、改善が期待できます。

資料：横浜市健康とくらしの調査（2019年度、2022年度）

お問合せ先		
(事業全般、特長1に関する事)	健康福祉局医療援助課長	菊池 潤 Tel 045-671-3694
(特長2、特長3に関する事)	地域包括ケア推進課長	岩井 一芳 Tel 045-671-2439